

日大生のやってみたいを実現するプロジェクト成果報告書

2019027

プロジェクト名 僕たち家具を固定し隊！

プロジェクトの概要

本プロジェクトは、地域のお住いの方のお宅にお邪魔して家具の簡易固定を行います。特に高齢者世帯のお宅では重い家具の固定や移動が困難であると考えました。また、外部にお願いした場合お金が掛かるうえに受け入れ先がない可能性もあります。そこで私たち大学生が協力することによって、問題解決のお手伝いができればと考えました。さらには、私たち大学生が地域の方々と触れ合うきっかけになると思いました。

プロジェクトの結果・成果

本プロジェクトでは、まず研究室の家具固定の練習から始めました。実験として大型の本棚4つと電子レンジ、冷蔵庫、戸棚を簡易固定しました。固定するにあたり、固定用突っ張り棒と家具用耐震マットを用いました。

次に活動を行うフィールドの選定を行いました。大学のキャンパス周辺には住宅団地が多く小さいお子さんや高齢者の方が多く住んでいる印象があります。そのため花見川団地自治会の方に協力して頂き、花見川団地の住宅3件で活動が実現することができました。

活動するにあたり、単に家具の固定を行うだけでなく日大生のやってみたいを実現するプロジェクトの周知と、団地にお住いの方との積極的なコミュニケーションを意識して行いました。住民の方とのお話から日常生活での不安を見つけ、以降の活動に役立てられればと考えました。

本活動でお邪魔させていただいたお宅すべてで、食器棚の簡易固定を行いました。固定には突っ張り棒を用いたのですが、地震の際に中の食器類が飛び出す危険性もあり、ガラス面にフィルムを張る等の工夫ができたのではないかと反省しました。今後の活動では改善していきたいと考えます。

本プロジェクトを通して、地震等災害に備える大切さの発信と地域の方々とのコミュニケーションの活性化を図ることができたと思います。しかし、本活動は主体が私たちであり地域の方々のニーズに答えられているかは不明なところがあります。この活動を活かして来年度以降は、さらに住み続けられるまちづくりに貢献できるような活動を行いたいと考えています。

活動写真

